

氏名 大槻 正伸(*)、小泉 康一(*)、中野 良樹(**)

所属 (*)福島工業高等専門学校 電気電子システム工学科

(**)秋田大学教育文化学部

連絡先 ohtsuki@fukushima-nct.ac.jp TEL 0246-46-0798

作品タイトル 網戸と地面の立体錯視

解説 日常生活で見られる錯視現象の1つだと思います。

家庭にある普通の網戸を通して、地面を自然に両眼視すると地面が立体的に波打って見えます(図1)。これは縦線の群が原因で、横線群を取り除いても錯視が生じます。

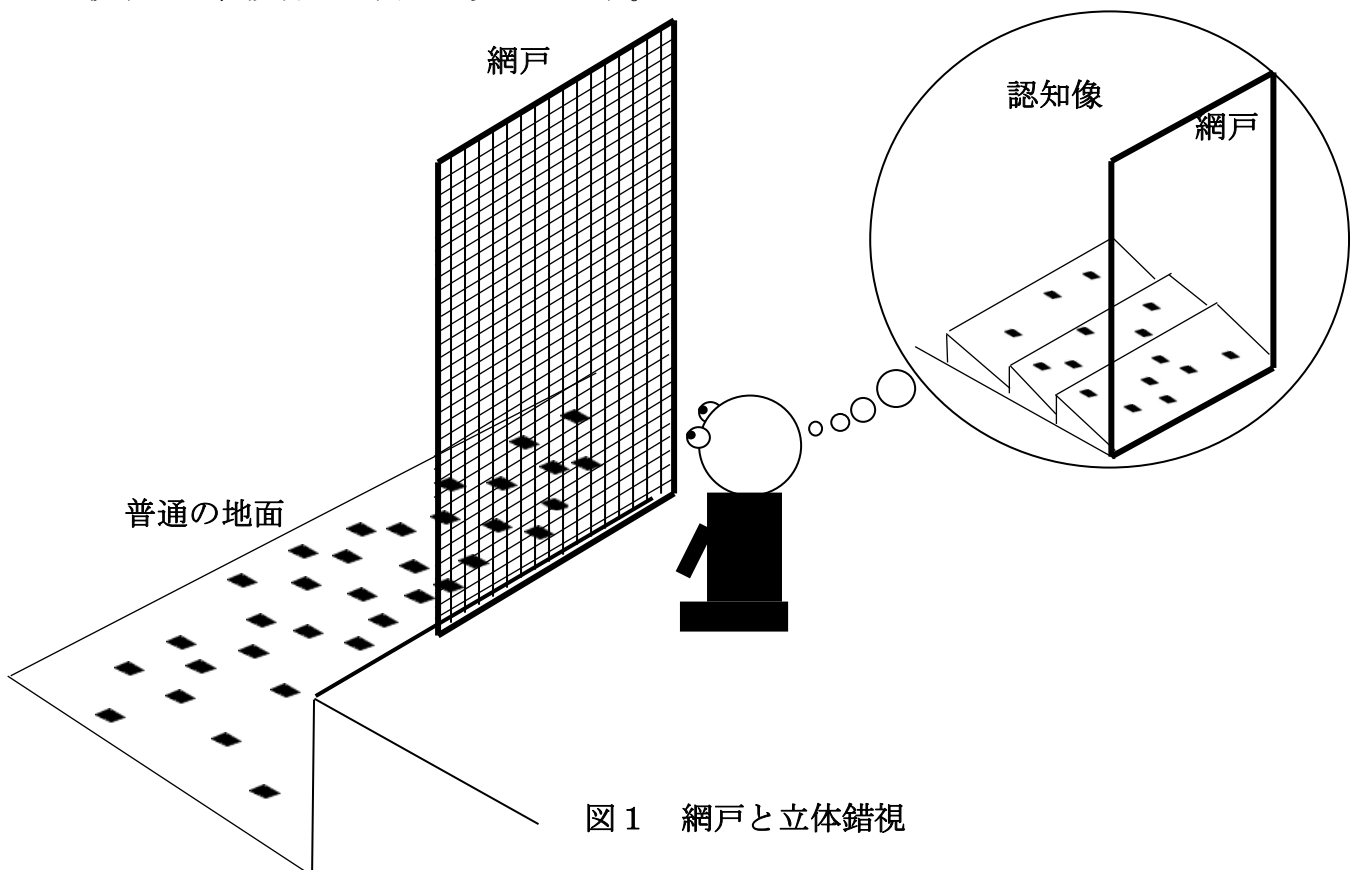
単眼視ではこの錯視は生じませんので、これは両眼視による立体錯視です。

身近にこんな錯視があるのに驚いています。また脳内の計算メカニズムの研究として面白いと思っています。

この錯視の体験の道具として、

(1) 透明シート (OHP シート等) コピー用の縦格子 (2) 仮想地面
を用意しました。

(1) を透明シートにコピーし、図2のように、縦格子群を通して仮想地面を自然に両眼視すると、波打った面が知覚できます。



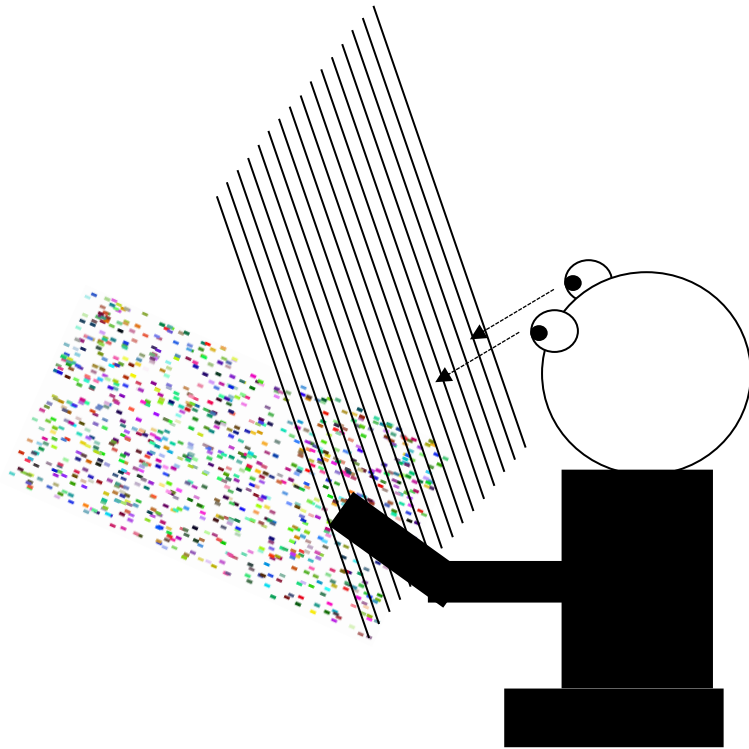
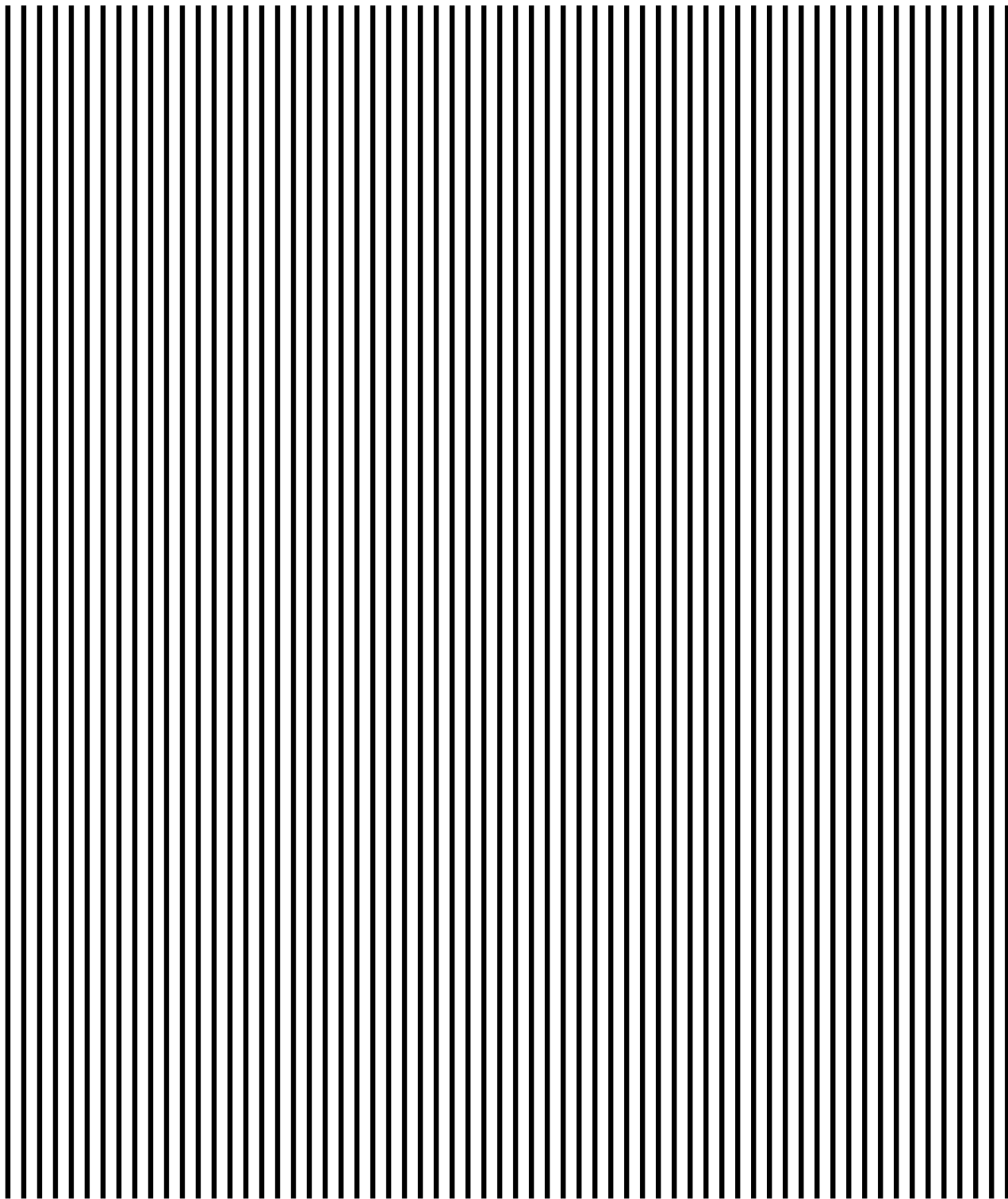


図2 付録の使い方

付録1 透明シート（OHPシート等）コピー用



付録 2 仮想地面

